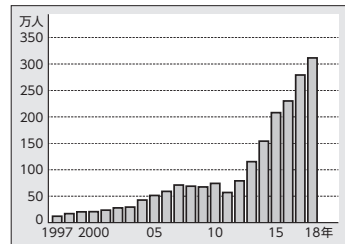


1. 観光業の発展、増加する外国人観光客

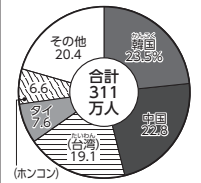
- (1) 資料Ⅰと資料Ⅱからいえることをそれぞれ挙げてみよう。

I	(例) 北海道を訪れる外国人観光客数は年々増加している。
II	(例) 外国人観光客の多くはアジアからの人々である。

資料Ⅰ 北海道を訪れる外国人観光客数の変化



資料Ⅱ 外国人観光客の出身国・地域の割合



- (2) 次の資料Ⅲと資料Ⅳに共通していることは、どのようなことだろうか。

資料Ⅲ



資料Ⅳ



資料Ⅴ



(例) 北海道の冬ならではの自然環境を生かして観光客を呼び寄せていること。

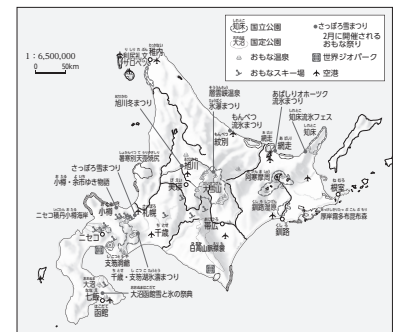
- (3) 資料Ⅴのラベンダーの花は何月が見頃でしょうか。また、その時期の北海道はどのような気候だろうか。

時期	7月 ごろ	気候	(例) 梅雨がなく、夏でもさわやかな気候
----	-------	----	----------------------

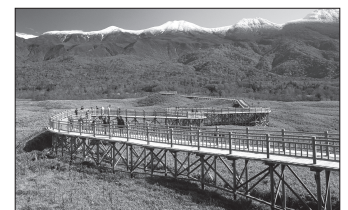
- (4) 資料Ⅵなどを参考に、あなたが北海道を訪れるなら、いつ、どこに、どのような目的で訪れたいか、グループで話し合ってみよう。
-
- (北海道の皆さんなら、どのような場所をお勧めしますか。)

季節	場所	目的
(略)	(略)	(略)
(略)	(略)	(略)
(略)	(略)	(略)
(略)	(略)	(略)

資料Ⅵ



資料Ⅶ



2. 自然環境との共存に向けて

- (1) 知床で、資料Ⅶの高架木道が設置されたのはなぜだろうか。

(例) ・貴重な植物を観光客に踏み荒らさないようにするため。
・動物の移動を邪魔しないため。

- (2) 生態系の保全と観光を両立させる取り組みを何とといいますか。

エコツーリズム

本時のまとめ

◆ 北海道の観光業の持続可能な発展に向けて必要だと思うことを、説明しよう。

- (例) ・観光のための開発が進むことで環境に悪影響を与える可能性があるため、観光の振興と環境保護のバランスを考えることが必要である。
- ・外国人の訪問が増えると、文化・習慣の違いなどでトラブルが発生する可能性があるため、異文化理解を進めたり、外国人にも分かりやすい案内を増やしたりする必要がある。